

地域づくりの担い手を支援しようと、地方新聞四十六紙と共同通信が設けた「第八回地域再生大賞」が二十七日決まった。県内では北海道・東北ブロック賞に南相馬市の「小高ワーカーズベース」、優秀賞に喜多方市の「会津電力」が入った。大賞（副賞百万円）は、主婦らが農産物の加工・販売に取り組み「陽気な母さんの店」（秋田）に、準大賞（同三十万円）には地域で子育てを支援する「豊島子どもWAKUWAKUネットワーク」（東京）と、若者の起業を後押しする「おうちラボ」（島根）を選んだ。

北海道・東北ブロック賞 小高ワーカーズベース

商店や食堂運営 住民に寄り添う



和智行長 和智智行 社長

ブロック賞に選ばれた小高ワーカーズベースは南相馬市小高区で二〇一四金成二一〇年二月に創業した複合サービス業の企業だ。小高区では一昨年夏に東京電力福島第一原発事故による避難指示が大部分で解除されたが、その前から住民に寄り添う事業を展開した。エンガワ商店では



小高の復興を後押ししている社員ら

て復興を後押ししてきた。「百の課題から百のビジネスを創出するを経営理念とする。会員制共有オフィススペースをはじめ、仮設商業施設「東町エンガワ商店」、食堂「おだかのひるごはん」などを運営。当時、再開のめどが立っていないスーパードラッグやコンビニエンスストアなどに代わり、食事や日用品、食料品を提供してきた。エンガワ商店では

若者に魅力ある仕事を創出しようとガラスアクセサリ工房兼ギヤラリーショップ「HARIOランブークファクトリー小高」を開店させた。老舗ガラスメーカーとライセンス契約を結んでいる。働く職人は全員が女性で、多くは子育て中。完全裁量労働制で自由な働き方ができる上、子どもが遊んで過ごせるスペースもある。

の奨励賞（同二十万円）に決まった。二月九日に都内で表彰式・シンポジウムを行う。地域のモデルとなる活動に贈るブロック賞（同十万円）は「小高会」（大分）の六団体に決定。特色ある取り組みを評価した特別賞（同十

優秀賞 会津電力



雄国発電所の体験学習施設を訪れた来場者—昨年7月

再生エネの発電事業展開

二〇一三（平成二十五年）に会津地域の資源を生かした地域分散型エネルギー社会の実現を目指した企業や住民らの出資を募り、株式会社を設立した。二〇一四年に喜多方市の雄国発電所に会津初のメガソーラーを設置した。一般家庭約四百世帯分の電力を生み出すことができる。遊

佐藤弥右衛門社長は「これまで地域活性化のために地元に着した事業をしてきた。受賞はとてもうれしい。今後も『地域の共有会社』という認識で活動していきたい」と喜びを語った。

第8回地域再生大賞の受賞団体

大賞	陽気な母さんの店	秋田県大館市
準大賞	豊島子どもWAKUWAKUネットワーク	東京都豊島区
	おっちゃんぽ	島根県雲南市
奨励賞	フィッシャーマン・ジャパン	宮城県石巻市
ブロック賞	〈北海道・東北〉小高ワーカーズベース	南相馬市
	〈関東・甲信越〉からっとステーション・ドリーム	横浜市
	〈東海・北陸〉シラミネ大学	石川県白山市
	〈近畿〉気張る！ふるさと丹後町	京都府京丹後市
	〈中国・四国〉尾道空き家再生プロジェクト	広島県尾道市
	〈九州・沖縄〉湯布院映画祭実行委員会	大分市
特別賞	ワインツーリズム	甲府市
	里山くらしLABO	静岡市
	がんばろう高山	鹿児島県日置市
優秀賞	天売島おらが島活性化会議	北海道羽幌町
	有珠山周辺地域ジオパーク友の会	北海道社警町
	湊日曜朝市会	青森県八戸市
	いしがきミュージックフェスティバル実行委員会運営委員会	盛岡市
	スパイクファミリー	山形県長井市
	会津電力	喜多方市
	茨城NPOセンター・ commons	水戸市
	山本有三記念会	栃木県栃木市
	ながめ黒子の会	群馬県みどり市
	川口自主夜間中学	埼玉県川口市
	報徳の会	千葉県原市
	「燕三条 工場の祭典」実行委員会	新潟県三条市
	WAKUWAKUやまのうち	長野県山ノ内町
	TOGA天空トレイル大会実行委員会	富山県南砺市
	鯖江市地域活性化プランコンテスト実行委員会	福井県鯖江市
	美濃歌舞伎保存会	岐阜県瑞浪市
	花男子プロジェクト	愛知県豊橋市
	大内山動物園	三重県大紀町
	エナジーフィールド	滋賀県近江八幡市
	こえとことばとこころの部屋(ココローム)	大阪市
	フードバンク関西	神戸市
	南部銀行	奈良市
	串本町トルコ文化協会	和歌山県串本町
	元気みなと	鳥取県境港市
	タブララサ	岡山市
	創生工房 仁保ヴィレッジ	山口市
	鳴門「第九」を歌う会	徳島県鳴門市
	観音寺まちなか活性化プロジェクト Re:born.K	香川県観音寺市
	和田重次郎顕彰会	松山市
	十和おかみさん	高知県四万十町
	がんばりよるよ星野村	福岡県八女市
	NPO栄町地域づくり会	佐賀県伊万里市
	神代小路まちなみ保存会	長崎県雲仙市
	小岱山薬草の会	熊本県玉名市
	はなどう	宮崎県高原町
	にじの森文庫	那覇市
	首里まちなみづくり研究会	那覇市

「第八回地域再生大賞」は、保険、ゆうちょ銀行、ローン、次企業や省庁、団体が協賛、後援しています。

協賛：住友化学、中日本高速道路、日本政策金融公庫、日本たばこ産業（JT）、日本取引所グループ（J-TRX）、野村証券、東証整備機構、都市再生機構（UR）、日本高速道路、三井住友海上火災

後援：厚生労働省、国土交通省、財務省、全国市長会、全国知事会、全国町村会、総務省、地域経済活性化支援機構、中小企業基盤整備機構、農林水産省（五十音順）

特別協力：全日本空輸、トヨタ自動車

協賛：地域再生大賞 人口減少が進む厳しい環境の中で、地域活性化に挑む団体を、地方新聞と共同通信のネットワークで取り上げ、メールを送らうと2010年度に設けた。各紙が都道府県から原則1団体ずつ推薦した計50団体を、専門家による選考委員会が審査し、各賞を決定する。第8回までの表彰団体は400団体となり、活動はさまざまな分野に広がっている。

47NEWSで紹介

インターネットのニュースサイト「47NEWS」に「地域再生大賞」のページを設けています。第八回まで計四百の受賞団体の活動を紹介しているほか、近況を伝えるたまたま活動中のコーナーもあります。

おこたわり 連載

「第3回ふくしま産業 晴れの受賞社・団体」は5面に移しました。